

RSウイルス感染症 予防接種のお知らせ

R8.4.1開始
費用無料

生まれたばかりの赤ちゃんを守る予防接種があります。

対象者

妊娠28週0日から36週6日までの人

接種回数

1回(妊娠ごとに1回接種できます)

岐阜市公式HP

妊婦のRSウイルス
感染症予防接種に
ついて



接種するには？
裏面をチェック！

RSウイルス感染症について

RSウイルス感染症は、RSウイルスの感染による呼吸器の感染症です。

生後1歳までに50%以上のお子さんが、2歳までにほぼ100%のお子さんが感染します。

症状は？

- 発熱、鼻汁などの軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です。
- 年齢を問わず何度も感染しますが、特に生後6ヶ月以内に初めて感染した場合には、細気管支炎、肺炎など重症化する場合があります。



ワクチンについて

このワクチンは、生まれてくるお子さんがRSウイルス感染症にかかることを予防するために、妊娠している方へ接種します。

ワクチンを接種した後14日以内に生まれたお子さんへの効果は確立していないことから、妊娠38週6日までの間に出産を予定している場合、その14日前までに接種を完了させることが望ましいとされています。

1 接種を受けたいと思ったら

〰️
かかりつけの産婦人科に**まずは相談！**

市外・県外で接種する場合は…

- 市外で接種する場合は、接種時に岐阜市の発行した予診票が必要です。
- **県外**で接種する場合は、**事前に申請**が必要です。

(県外妊婦健康診査 払い戻しの申請とは異なります。)



▲市外で予防接種を希望される方へ

里帰り出産の予定はありますか？
確認しましょう。

書類の発行には2週間ほど時間がかかります。

県外での接種を希望される方は、**必ず**

岐阜市保健所 感染症・医務薬務課(058-252-7187)にご相談ください。



2 接種時に必要なもの

- 母子健康手帳
- 予防接種予診票 ※市内の接種ができる医療機関にも置いてあります。
- 氏名、住所がわかるもの(マイナンバーカードなど)

3 接種前の注意

以下の人は接種を受けることができません。

- 明らかに発熱(通常37.5℃以上をいいます。)がある人
- 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- その日に受ける予防接種の接種液に含まれる成分で、アナフィラキシー(通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のこと)を起こしたことがある人
- その他、医師が不適切な状態と判断した場合

●問い合わせ先●

 **058-252-7187** **FAX 058-252-1280**

岐阜市保健所 感染症・医務薬務課